

足立区における

ひきこもり相談対応

・

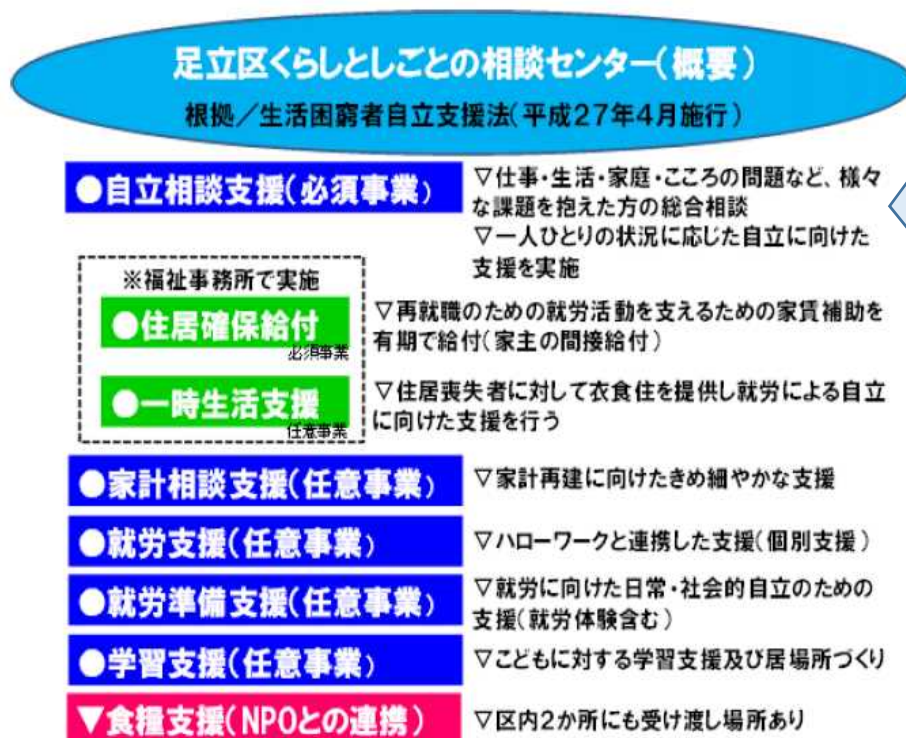
就労準備支援事業

足立区福祉部長

中村 明慶

足立区くらしとしごとの相談センター概要

所管 事業について



☆生活困窮者自立支援法上の必須事業である自立相談支援を中心として、任意事業である就労準備支援及び子どもの学習支援にも取り組んでいます。住居確保給付及び一時生活支援については、福祉事務所の協力を得て実施しています。

開所時間等

相談から始まる生活困窮からの脱却

**足立区
くらしとしごとの
相談センター**

足立区役所別館1階

相談時間

■月・水・木曜日
午前9時～午後5時
 ■火・金曜日
午前9時～午後7時
 ■第2土曜日
・第4日曜日
午前9時～午後5時



体制：所長、生活相談係 係長1、係員2、生活サポート相談員9、就労支援担当係（係長1、係員1）子どもの学習支援係 係長1、係員2、居場所サポート相談員1 計19名

自立相談支援について

自立相談支援とは

「就労の支援その他の自立に関する問題につき、生活困窮者及び生活困窮者の家族その他の関係者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言をし、並びに関係機関との連絡調整を行う事業」第10.10 法改正後の生活困窮者自立支援法第3 条第2 項第1 号より下線部追加。）

どんな方を支援するの

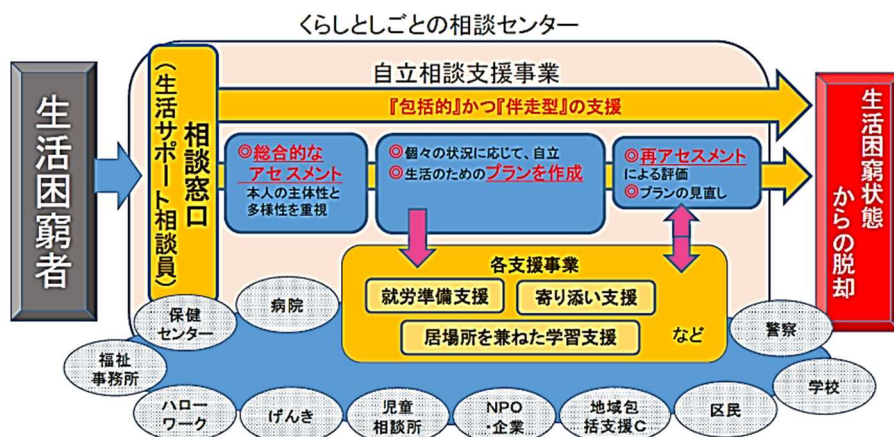
◎ 仕事が見つからない、続かない
◎ 自分に合う仕事が見つからない
◎ 働く自信がない

◎ 家賃や公共料金が払えない
◎ 借金返済が多くて、生活が苦しい
◎ お金がなくて病院に行けない

◎ 生きる気力がわからない
◎ からだやこころの病気かも知れない
◎ 家族がひきこもり



相談から始まる支援の流れ



当センターでの支援は、相談から開始します。相談者の置かれた状況を総合的に把握し、必要な支援につないでいます。他の機関等へつなぐ際には、※「つなぐ」シートを活用しています。

※「つなぐ」シートとは、相談等を受けた部署がその内容を記録し、相手方から個人情報のやり取りへの同意を得た上で、支援に必要な他の機関へとリレー形式でつないでいくためのツールで足立区が考案したものです。当センターでは、これを自立相談支援の受付簿として使用しています。

その他の自立相談支援

① 出張総合相談会等

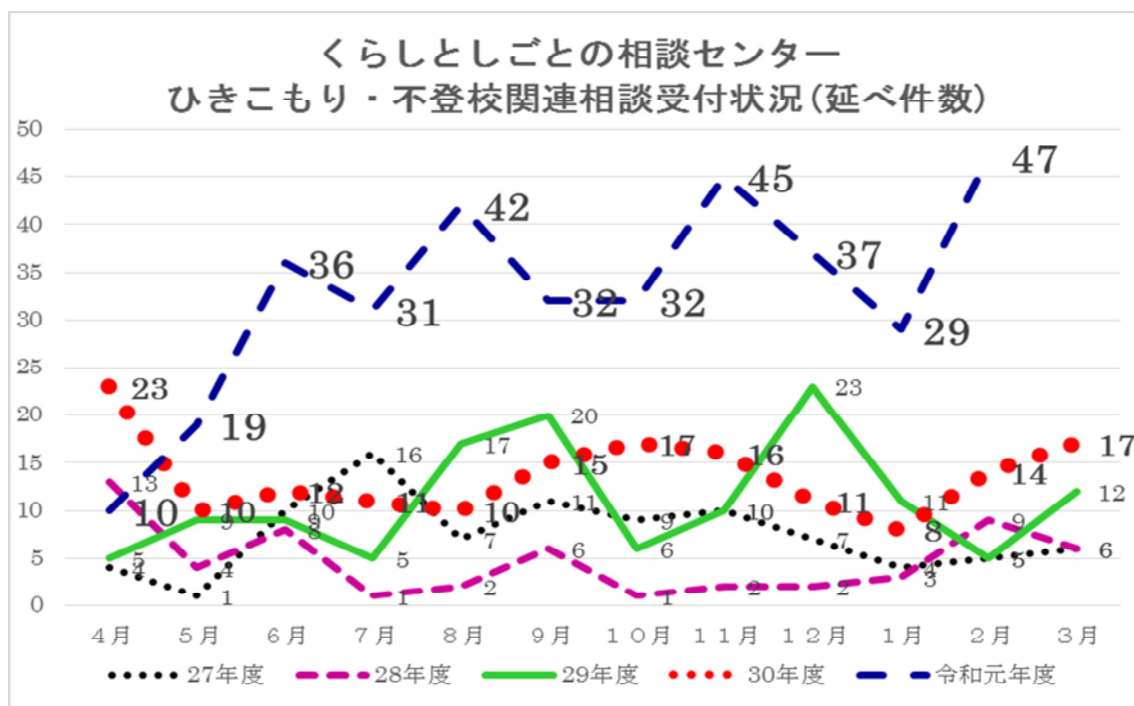
1 年度につき 回（月～土の 日間1 回）、北千住の東京芸術センター9 階会議室で開催。当センター相談員、福祉課職員、保健師、弁護士、ひきこもり関係事業者、パーソナルサポート関係事業者が一堂に会し、ワンストップで相談を受け付けています。また、区内外周部での出前相談を3 地域で実施。

② 生活困窮者把握のためのライフライン関係等事業者との連携

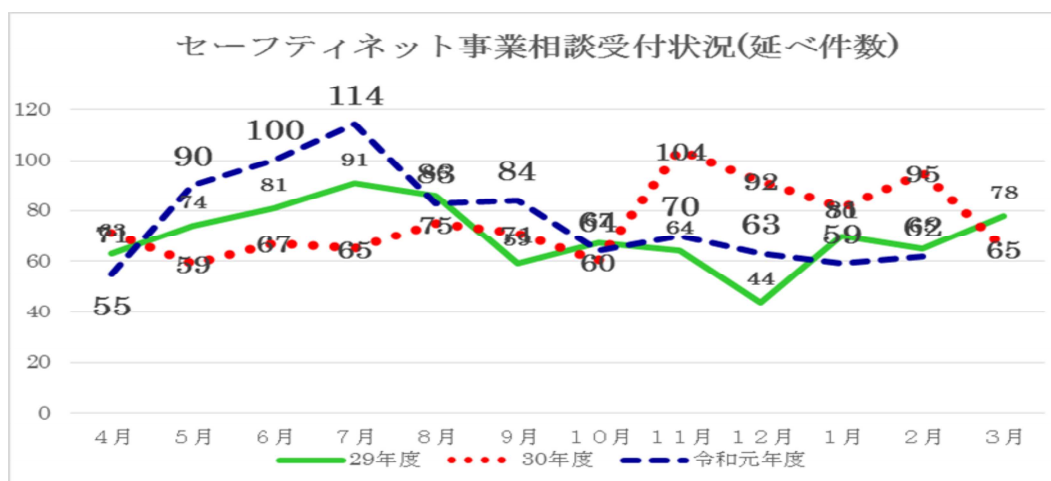
生活困窮者を早期に捕捉し、当センターの相談につなげるため、電気、ガス、水道、住宅、金融、不動産、郵便の事業者等、11 事業者・団体と協定を締結し、日々の業務の中で生活困窮が懸念される方に当センターの情報を提供していただくとともに、緊急性が高い場合には連絡をいただいています。また、この制度の改善等に係る意見交換のため、年に3 回連絡会を開催しています。

③ 年代を問わないひきこもり支援

平成29 年度まで産業経済部就労支援課で所管していた若年者（9 歳まで）のひきこもり対策事業の所管が平成30 年度から当センターに移り、年代を問わないひきこもりに関する相談委託により実施しています。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和元年度	10	19	36	31	42	32	32	45	37	29	47		360
30年度	23	10	12	11	10	15	17	16	11	8	14	17	164
29年度	5	9	9	5	17	20	6	10	23	11	5	12	137
28年度	13	4	8	1	2	6	1	2	2	3	9	6	57
27年度	4	1	10	16	7	11	9	10	7	4	5	6	90



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和元年度	55	90	100	114	83	84	64	70	63	59	62		844
30年度	71	59	67	65	75	71	60	104	92	81	95	65	905
29年度	63	74	81	91	86	59	67	64	44	70	65	78	842

※セーフティネット事業は平成29年度までは39歳まで、平成30年度から年代の区別なく実施

対応事例（ひきこもり関連抜粋）

①賃貸住宅居住者（都営住宅）。

10年間ひきこもりの長男（40代）と二人暮らししている母親から、母親自身に何かあった時に長男がどうなるか心配と相談あり。

②賃貸住宅居住者（都営住宅）。

2年半ひきこもりの長男（30代）について、同居の母親から、生活苦ではないが、長男が就労できないか。就労していくための支援はないかとの相談あり。この2年間、相談できるところには相談してきたが変わらなかった。

③賃貸住宅居住者（民間賃貸住宅）。

うつ病を発症した長男（40代 精神障害手帳、障害年金受給）のひきこもりについて、母親からの相談。長男は、小・中・高と不登校。いじめが原因。現在一人で賃貸居住。家賃は、母親が負担も金銭的援助は限界。長男に自立して欲しい。



ひきこもりの理解と

足立区

支援のためのセミナー

～ひきこもり、それぞれの視点から～

ひきこもり状態の長期化で 8050 問題（80 代の親が 50 代の子どもを抱えて生活に困窮）に悩むご家庭が増えています。ひきこもりの当事者や家族の孤立を防ぐためにはどうすればいいのか。悩みを共有し、お互いに支え合い、問題解決の方法をいっしょに考えましょう。

日時 11月24日（日）午後2時～4時

会場 梅田地域学習センター4階 ホール

（足立区梅田七丁目33番1号）

講演会講師

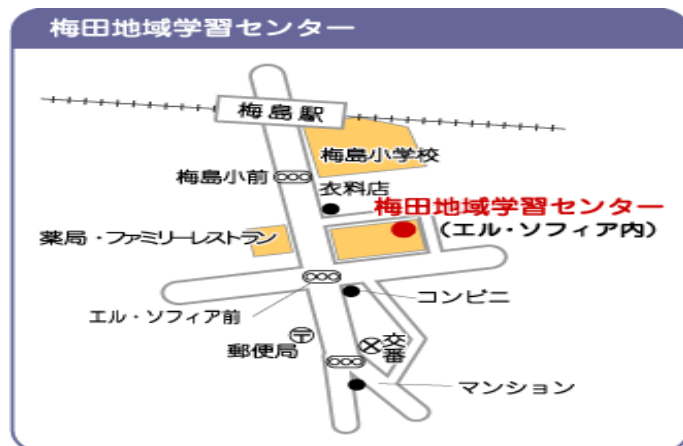
① 立正大学社会福祉学部准教授 関水 徹平 氏

② NPO 法人青少年自立援助センター理事長 河野 久忠 氏

③ KHJ 全国ひきこもり家族会連合会東東京支部長 市川 乙允 氏

アクセス

- ・東武伊勢崎線（東武スカイツリーライン）「梅島駅」より徒歩 5 分
- ・JR 京浜東北線「王子駅」より、都バス王 49 系統「エル・ソフィア前」下車 2 分
- ・足立コミュニティバスはるかぜ 梅島駅入口⇄八潮駅北口「エル・ソフィア前」下車 2 分、
鹿浜都市農業公園⇄足立区役所「梅島駅入口」下車 8 分



足立区

お問い合わせ先：お問い合わせコールあだち TEL 3880-0039

主催：足立区福祉部くらしとしごとの相談センター

はじまりは  だち

「美しいまち」は「安全なまち」

ティフル・ウィンドウズ運動展開中 足立区



～講師プロフィール～

関水 徹平（せきみず てっぺい）氏

立正大学社会福祉学部准教授。専門は社会学。これまで、ひきこもり経験者への聞き取り調査など、社会との関わりの難しさという経験を主題として研究してきた。主な著書に『独身・無職者のリアル』（藤原宏美氏との共著、扶桑社、2013年）、『「ひきこもり」経験の社会学』（左右社、2016年）がある。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士（文学）。

河野 久忠（こうの ひさただ）氏

NPO法人青少年自立援助センター理事長。1993年より東京都福生市にあるタメ塾（現：同法人）にて、ひきこもり支援を開始。保護者相談・訪問支援・宿泊型自立支援事業に従事。地域若者サポートステーション・東京都ひきこもりサポートネット等公的な委託業務を多数受託し支援に携わる。東京都青少年問題協議会委員等数々の委員を歴任。著書『わが子のひきこもり待つだけでいいのでしょうか？』（青少年自立援助センター2017年）

市川 乙允（いちかわ おとちか）氏

NPO法人楽の会リーラ副理事長（事務局長）。サラリーマンで営業職を経験の73歳、ひきこもり主婦の父親。娘の不登校を契機に親の会に関わり、広島での親の会設立、名古屋、東京での親の会を経て、2001年KHJ東東京支部（楽の会リーラ）設立から現在に至る。他にNPO法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会東東京支部支部長・地域家族会 不登校・ひきこもりの自主家族懇談会「赤羽会」副会長・東京都社会福祉協議会地域福祉推進検討ワーキング委員を務める。

～申し込み方法～

1. 電話 03-3880-0039
2. 区ホームページから専用フォームに入力
3. FAX 03-3880-5714

申込書に下記の項目を記入して、送信してください。

①住所 ②氏名（フリガナ） ③年齢 ④電話番号

【申込期間】 10月29日（火）から11月21日（木）まで

※定員に達した場合のみ連絡します。

【定員】 200名

【参加費】 無料

～FAX申込書 下記に記入して送信してください。～

FAX：03-3880-5714

講演会名：ひきこもりの理解と支援のためのセミナー

例）アダチ ハナコ

①住所： _____

②氏名（フリガナ）： _____

③年齢： _____ 歳

④電話番号： _____

足立区における就労準備支援事業について

1 就労準備支援とは？

「雇用による就業が著しく困難な生活困窮者 一部省略 に対し、(一部省略 就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う事業」 §0.10 法改正後の生活困窮者自立支援法第 3 条第 1 項より)

2 どんな方に、どんな支援をするか

自立相談支援の結果、「働きたい、けれども今すぐに働くことは難しい」という様な方に、就職活動のスタートラインに立つことを目標として、個別支援やグループプログラム等、その方の状況に合った支援を段階的に実施。最終的には、就職活動及び就職後の職場定着への支援も実施する。支援期間の上限は原則2 箇月。

就労だけでなく、日常生活や社会生活自立のための支援を合わせて実施することで段階的に一般就労を目指します。

対象者

- 決まった時間に起床・就寝できない
- 他人との関わりに不安がある
- 親の介護のため、離職し、長期間働いていない
- 長期間、ひきこもっており、家族以外との関わりがない等のすぐに就職活動をするのは困難である方



日常生活訓練



決まった時間に起きて定刻どおり訓練に参加することで、適切な生活習慣を身につけます。

社会生活訓練

コミュニケーションセミナー、美化清掃等ボランティアに参加し、他者との関わり方について学びます。

就職自立

就労体験を通じて働くことに対する不安を解消し、安心して就職活動ができるようにします。

3 支援の実施方法

受託事業者があだち就労準備支援センター・ジョブサポートあだち（通称：ジョブサポ）を設置し、通所方式での支援を行っている。支援員の人数は6 名（統括支援員1 名、キャリアカウンセラー2 名、求人開拓員2 名、精神保健福祉士1 名）であり、産業カウンセラー、キャリアコンサルタント、社会保険労務士等の資格を有する専門家が含まれ、チームでの支援を展開している。

また、ジョブサポートあだち及び就労体験先までの交通費と、就労体験期間中における食事代（額は生活保護基準額に準拠）を要綱に基づき支給している。

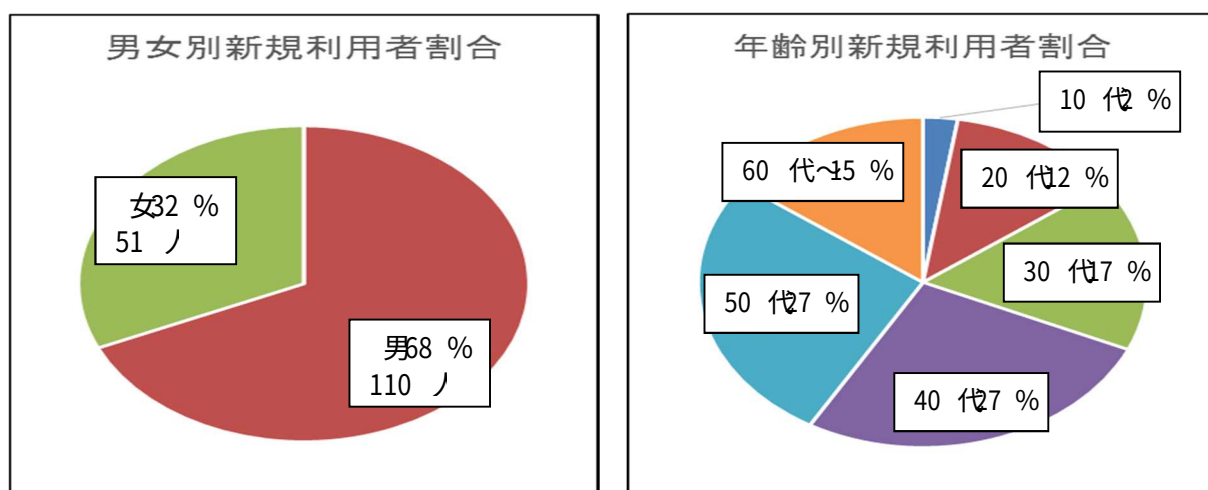
4 無料職業紹介について

平成30 年度から職業安定法に基づく職業紹介の許可を持つ事業者（株式会社パソナ）に委託することにより、無料職業紹介を開始した。受託事業者が独自に企業開拓を行い、高齢者の年齢制限や勤務日数・時間等の条件を緩和した求人情報を獲得することで、通常の求人内容では応募することが難しかった方にも適した求人情報を提供することが可能となった。

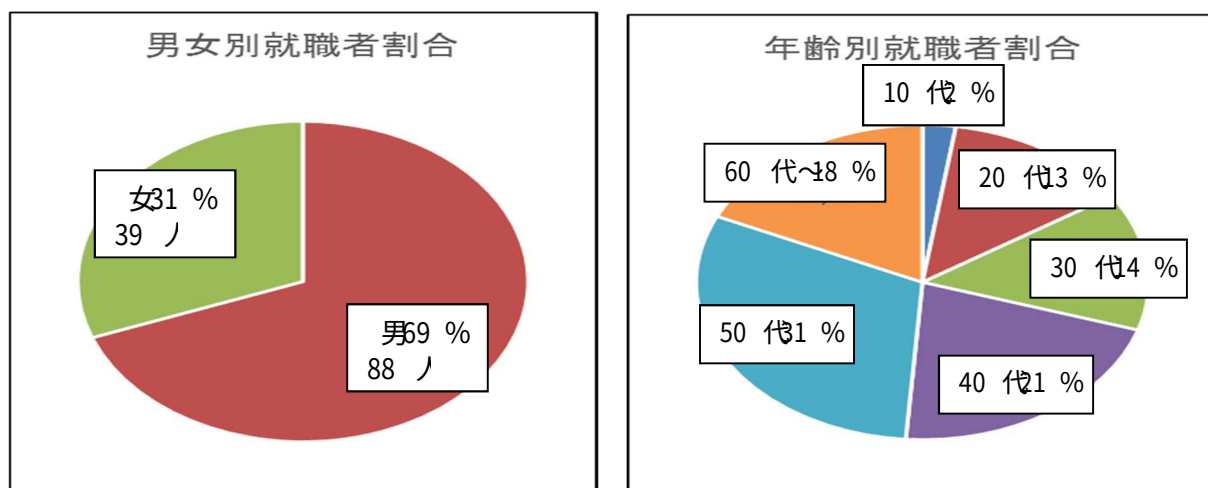
5 利用実績等

	令和元年度2月末	平成30年度	平成29年度
利 用 者 ※前年度からの継続者を含む	228人	234人	59人
就 職 者	127人	134人	22人
就労体験等協力事業者	136事業者	63事業者	34事業者
求人開拓社数 (求人件数	431社 (612件)	336社 (712件)	—

(1) 新規利用者割合 (令和元年度2月末) ※前年度からの継続者除く



(2) 就職者割合 (令和元年度2月末)



(3) 主な就職先職種 (令和元年度2月末)

清掃 30 人)、事務 11 人)、ドライバー 6 人)、販売 5 人)、警備 4 人)、製造 4 人)、管 理 4 人)、調理 3 人)、介護 3 人) など

(4) 就労体験等協力事業者業種内訳 (令和元年度2月末)

軽作業42)、清掃20)、介護14)、製造11)、警備9)、接客9)、管 理6)、調理6)、農業5)、運送3)、事務3)、福祉2)、保育2)、医療1)、その他3)

第1期ジョブトレーニング ～ 2週間コース 参加者募集 ～

“ジョブサポートあだち”では、グループでの就労準備プログラムとして、2週間のトレーニングを実施します。

トレーナーがあなたをサポートし、仲間と励まし合い、助け合いながら就労を目指します。

コミュニケーション力をつけたい、苦手なことや不安を軽減したい
就職活動のノウハウを知りたい、自分に合う仕事がしたい、

・・・こんな方はぜひご参加ください。



こんなプログラムがあります

“働く”を考えよう

職種選びで迷う前に、「働くこと」を考えよう

“自分発見”

自分の適性、価値観を発見してみませんか

働く前に知っておきたい 社会保険のはなし

重要なポイントをわかりやすく解説します

コラージュ

気に入った写真やイラストを切り抜き、貼っていくアートです。楽しみながら、自分発見があるかも！

面接対策

採用され易い書類の書き方や質疑応答のコツ等を一緒に学びましょう。

職場のコミュニケーション

上手な話し方、聴き方、気配り等、職場のコミュニケーションスキルを学びましょう。

PCトレーニング

ひとり1台のパソコンを使用して、ワード&エクセルを学びます。初心者も経験者もOK！

仕事を知ろう

求人開拓員から、「仕事や企業」の最新情報を聞くことができます

お仕事体験&企業説明会

企業担当者から直接お話を聞き、本番さながらの研修を実施します

農業体験

今、大人気の職業「農業」本気で考えるきっかけになるかも！

その他

楽しくためになるプログラムがいっぱいです！



期待してほしいこと



- ・就職活動をイチからおさらいするので、今まで知らなかった事がきっとあります。
- ・「こうすれば良かったんだ」の気づきがあります。
- ・同じ目標をもった人たちだから勇気をもらえます。



一人で悩むより、
みんなで考えよう

ジョブトレーニング 開催概要

期間中の申込みも
可能です！

期 間

6/11(月)～6/22(金)

場 所

ジョブサポートあだち

時 間

9時30分～16時00分
(昼休憩1時間)

定 員

13名

※6月19日(火)のみ
10時00分～16時30分



🎀 プログラム日程 🎀

第1週	6/11(月)	6/12(火)	6/13(水)	6/14(木)	6/15(金)
AM 9:30 ～ 12:00	●開校式 ・オリエンテーション ・自己紹介	●PCトレーニング ・PC基礎 ・ワードⅠ 基本機能	●PCトレーニング ・エクセルⅠ 入力と作表	●おしごと体験 ・実技研修	●自己理解・目標設定 ・講義 ・グループワーク
PM 13:00 ～ 16:00	●職種選びで迷う前に “働く”を考えよう ・講義 ・グループワーク ●今日の振り返り	●PCトレーニング ・ワードⅡ ビジネス文書 ●今日の振り返り	●PCトレーニング ・エクセルⅡ 計算機能 ・履歴書の作成 ●今日の振り返り	●企業説明会 ・講和 ・質疑応答 ●今日の振り返り	●コラージュ ・グループワーク ●今日の振り返り
第2週	6/18(月)	6/19(火)	6/20(水)	6/21(木)	6/22(金)
AM 9:30 ～ 12:00	●働く前に知っておこ う！社会保険のはなし ・講義 ・質疑応答	●農業体験 ・講義 ・実習	●三者面談 ・本人、キャリアカウ ンセラー、求人開拓員三者 で面談を実施	●求人開拓対話 ～仕事理解・業界を知る～ ・グループワーク	●これからを考える ・自分への手紙・宣言
PM 13:00 ～ 16:00	●居場所サロン ・折り紙パーティ ●今日の振り返り	●農業体験 ・実習 ●今日の振り返り	●職場のコミュニケー ション ・講義 ・グループワーク ・ロールプレイ ●今日の振り返り	●面接対策 ・講義 ・ロールプレイ ●今日の振り返り	●茶話会 ●修了式

※都合によりスケジュールが変更になる場合があります。ご了承ください。

お申込み・お問い合わせは担当のキャリアカウンセラーまで。

あだち就労準備支援センタージョブサポートあだち

東京都足立区千住宮元町13-13

千住MKビル 2階

T E L : 03-6806-2825

F A X : 03-6806-2826

月～金 9:00～17:00 ※祝日、年末年始除く

受託事業者 株式会社パソナ パソナキャリアカンパニー

